

令和3年度(2021年度)事業計画書

(令和3(2021)年4月1日～令和4(2022)年3月31日)

特定非営利活動法人しんしろドリーム荘

1 事業計画の概略

特定非営利活動法人しんしろドリーム荘は、行政、NPO、地域住民及び民間企業に対して、高齢者や障害者の福祉増進、ものづくりを通じた交流の推進、住民参画型まちづくりの推進、及びスポーツ教室や情報処理授業を通じた子どもの健全育成のための提案、助言、啓発等に関する事業を行い、人々が街中で夢を語り合うような活力あふれる地域の実現に寄与することを目的として次の事業を計画した。

2 事業の計画に関する事項

ア ホームページ等による情報提供事業

(ア) 事業内容

街づくりや人づくりのための夢のある活動をしようとする者を支援するために、その活動に関する情報をホームページ上に掲載する。

(イ) 実施日時

通年

(ウ) 実施場所

インターネット上

(エ) 従事者の人数

ホームページ管理者1名

(オ) 受益者

地域住民他

(カ) 支出額

10,000円(ドメインdreamso.jp登録料、通信料等)

(キ) 収入額

0円(無料で提供)

イ ユニバーサルデザインによる街づくりの助言及び啓発事業

A) 障がい者パソコン訓練

(ア) 事業内容

ユニバーサルデザインの街づくりの一環として、障害者の雇用機会の増進を図る目的で愛知障害者職業能力開発校(愛知県豊川市)から委託を受け、障がい者に対してパソコン訓練を実施する。

(イ) 実施日時

- 1)テレワーク就活コース前期
- 2)テレワーク就活コース後期

(ウ) 実施場所

サロンラポール内研修室

(エ) 従事者の人数

主任講師1名、事務員2名

(オ) 受益人数

各コース定員6名

(カ) 支出額

200,000円（講師等給料手当、事務費等）

(キ) 収入額

720,000円（愛知障害者職業能力開発校受託費）

B) 子どもの健全育成事業

(ア) 事業内容

子どものいじめや不登校の問題などを改善するために、親子で合唱を体験する機会を醸成する。今年度は、独立行政法人国立青少年教育振興機構の「子ども夢基金」の助成により、夏休み及び冬休みに「親子ハーモニー体験教室」を開催する。

(イ) 場所

サロンラポール内ホール

(ウ) 従事者の人数

担当者6名

(エ) 受益人数

地域の小中学生30名

(オ) 支出額

100,000円（会場使用料、作業員給料等）

(カ) 収入額

350,000円（助成金、寄付金等）

C) 高齢者施設利用者満足度分析

(ア) 事業内容

老人ホーム等の利用者の満足度調査を行い、高齢者福祉の終末の生活を支援する研究を行う。今年度は、昨年度に引き続き社会福祉法人福寿園の委託事業として行う。

(イ) 実施日時

通年

(ウ) 実施場所

愛知県内

(エ) 従事者の人数

スタッフ5名

(オ) 受益者

介護サービス利用者約4,000人

(カ) 支出額

1,000,000円（作業員給料等）

(キ) 収入額

2,000,000円（受託費）

D) ショーファー（おかかえ運転手）システム事業

(ア) 事業内容

車が運転できなくても暮らし続けられるまちづくりを実施するために、ショーファーシステムを運用する。

(イ) 実施日時

通年

(ウ) 実施場所

新城市内及び周辺地域

- (エ) 従事者の人数
コアスタッフ6名
- (オ) 受益者
利用会員28名、ショーファー会員6名
- (カ) 支出額
100,000円(外注費等)
- (キ) 収入額
500,000円(寄付等)

E) 大人のPC教室事業

- (ア) 事業内容
情報リテラシーの改善のために、情報処理教育に乗り遅れた世代へのパソコン教室を開催する。
- (イ) 実施日時
通年
- (ウ) 実施場所
サロンラポール
- (エ) 従事者の人数
講師1名
- (オ) 受益者
受講者5名
- (カ) 支出額
50,000円(講師代)
- (キ) 収入額
100,000円(会費)

ウ 情報処理の教育現場における教師への助言及び援助事業

今年度の事業はなし。

エ スポーツを通じた健康増進及び子どもの健全育成のための啓発事業

今年度の事業はなし。

オ ものづくりを通じた交流の場の提供事業

A) NPO支援事業

- (ア) 事業内容
地域の人・もの・資金の交流の新しい場づくりとして、様々なNPO活動を支援する。
本年度は、しんしろ星の子合唱団を支える。
- (イ) 実施日時
通年
- (ウ) 実施場所
新城市内
- (エ) 従事者の人数
スタッフ5名
- (オ) 受益者

- 地域住民
(カ) 支出額
200,000円(講師謝金、事務用品、資材等)
(キ) 収入額
0円(無償ボランティア)

B) SDGs促進事業

- (ア) 事業内容
SDGsを促進するために関連グッズを配布するなど啓発活動を行う。
(イ) 実施日時
通年
(ウ) 実施場所
東三河全域
(エ) 従事者の人数
スタッフ4名
(オ) 受益者
地域住民
(カ) 支出額
100,000円(関連グッズ、チラシ印刷等)
(キ) 収入額
100,000円(寄付金等)

カ 意見交換の場の提供及び啓発事業

A) 市民活動サポート

- (ア) 事業内容
市民活動団体の意見交換の場をつくる活動のために団体の事務運営を行う。
(イ) 実施日時
通年
(ウ) 実施場所
新城市を中心に東三河一円
(エ) 従事者の人数
職員5名、管理指導1名
(オ) 受益者
地域住民
(カ) 支出額
5,355,000円(給与、法定福利、通信費、賃貸料、法人税等)
(キ) 収入額
600,000円(助成金等)

B) コミュニティーサロン「サロンラポール」事業

- (ア) 事業内容
人々が集い語らう場所を設置し、「うたごえサロン」、「囲碁将棋脳トレご会所」、「しんしろ寄席」、「親子合唱」等を実施した。今年度は、愛知県より「元気な愛知づくり補助事業」の助成金のもとに実施する。
なお、新型コロナウイルス感染症が拡大対策として、愛知県の休業要請に応じて活動

を中止することとする。それに応じて公的資金の導入を申請することとする。

(イ) 実施日時

通年

(ウ) 実施場所

サロンラポール

(エ) 従事者の人数

コアスタッフ4名

(オ) 受益者

地域住民

(カ) 支出額

3,000,000円(会場使用料、出演者報酬等)

(キ) 収入額

3,000,000円(参加費、補助金、協力金、給付金等を予定)

C) 休眠預金「テレワーク習得講座」事業

(ア) 事業内容

休眠預金を基金とした新型コロナ対策緊急支援事業として「テレワーク習得講座」を実施する。

(イ) 実施日時

令和3年4月～12月

(ウ) 実施場所

サロンラポール

(エ) 従事者の人数

コアスタッフ4名

(オ) 受益者

コロナ禍による生活困窮者

(カ) 支出額

2,000,000円(講師報酬、会場使用料等)

(キ) 収入額

4,000,000円(委託費)

3 会議の開催に関する計画

(1) 総会

ア 通常総会

(ア) 開催日時及び場所

令和4年5月28日午後1時から ドリーム荘会議室

(イ) 議題

① 令和3年度事業報告・収支決算の承認について

② 令和4年度事業計画・事業予算の承認について

(2) 理事会

理事会を適宜開催する。

以上